

# ござってえ 便り 127

上山市まちづくりセンターござってえは、まちづくりについて考え、市民活動を応援するための拠点施設です。上山市が運営しています。毎月、上山に関わる市民活動取材し、本誌で紹介しています。「まちづくり情報室」HPでも様々な情報を発信しています。上山市まちづくりセンターござってえ <http://kaminoyama-machisen.jp>

〒999-3153 山形県上山市十日町1-3 電話/FAX 023-673-2020 10:00-12:30 13:30-18:00 月曜日 2013年6月15日発行



竹製の篠笛はフルートのような吹き方

## 音の文化を伝え続ける「上山藩鼓笛楽隊」

上山藩鼓笛楽とは、幕末の慶応年間に藩兵の洋式調練のため採用された軍楽です。明治4年の廃藩と共に一旦廃止されましたが、上山城跡への神社建立や地元の青年団による継承により、活動を再興し今に至ります。昭和48年には市の無形文化財に指定され、上山秋まつり・三社祭で奏楽随行そうがくずいこうを続けています。隊長の石山孝太さん(28)に詳しいお話を伺いました。

### 地域で受けつがれてきた鼓笛楽

上山藩鼓笛楽は、篠笛しのぶえと小太鼓・大太鼓で構成され、「早足はやあし」(行進)「遅足おそあし」(凱旋)「礼式れいしき」(必勝祈願)「駈足かけあし」(士気高揚)の4曲が伝承されています。

現在のメンバーは15名で女性が多く、学生やOL、主婦まで幅広い年齢層の方が集まっています。親子2代で参加しているメンバーもいます。

### 音色に親しみ楽しみながら

明治から受け継がれている伝統芸能ですが、堅苦しく考えず、子供も大人も音色に慣れ親しむことができる環境づくりを心がけています。月に一度の練習のほか、夏には寺で座禅を体験したり、冬には交流会も催しています。わたし自身も、小学生のときから鼓笛楽に親しむ中で、楽しい思い出がたくさん出来ました。

### 鼓笛楽を通じて得るもの

無形文化財ということで、祭事だけでなく、県内外のイベントで演奏の機会をいただくこともあります。皆、演奏ひろうを披露する日をとても楽しみ

に練習しています。じっくり続けることで音色が美しく変化することも醍醐味だいごみのひとつです。

みなさんも、上山に残る貴重な鼓笛楽を通じて、郷土愛や伝統を大切にする気持ちを一緒に育んでみませんか？



世代を超えて引き継がれています

#### 上山藩鼓笛楽隊の情報

練習日：毎月第3土曜日 午後7時～8時半(見学歓迎)  
会場：月岡会館 対象：小学校高学年～大人までどなたでも  
演奏：4月例大祭・5月上山城まつり・9月上山秋祭り・三社祭  
お問い合わせ：上山藩鼓笛楽保存会 [hangakukai@gmail.com](mailto:hangakukai@gmail.com) 石山  
♪まちづくり情報室 HP で楽隊の動画を見ることができます。